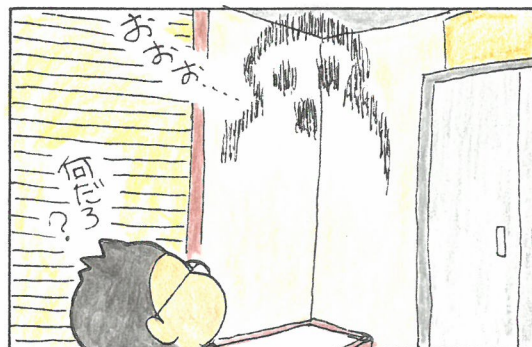
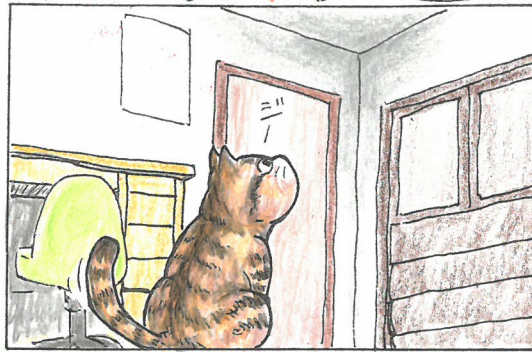


ベルデの  
つきがた  
グラフティ  
ベルデくん ニャン



作  
SのAt3う

夏の風物詩 怪談。お盆には亡くなった家族の霊が帰ってくるとされていることも関係します。

江戸時代の娯楽といえば芝居見物だったそうで、お盆には「盆芝居」と銘打って行われていました。旧暦のお盆は7月15日頃、土用の時期にあたり、一流の役者は「土用休み」が常識。残った二流以下の役者でも客足を減らさないために、毛色が変わって大衆の興味を引く演目が上演されていました。それが「怪談」だったそうで、以来怪談は、夏の定番として今日まで引き継がれています。

あっ 猫もそうですが、小さな子どもが空中をジーっと見てたり、壁に向かって話しかけてたり・・・見たこと無いですか？けっこう怖いですね。